

## がん悪液質患者のアナモレリン治療継続期間に影響する因子の探索

### 1. 研究の対象

2021年1月22日～2023年9月30日に当院にてアナモレリンが処方となった方

### 2. 研究目的・方法

#### 1) 研究目的

がん悪液質は「通常の栄養サポートでは完全に回復することができず、進行性の機能障害に至る骨格筋量の持続的な減少（脂肪量減少の有無を問わない）を特徴とする多因子性の症候群」と定義されています。がん悪液質は、進行がん患者さんでは初診時に約半数、終末期には80%に認められるとされ、身体的な活動状態や栄養状態、治療のリスクなどに関係します。本邦ではアナモレリン塩酸塩ががん悪液質患者さんに適応を有する唯一の薬剤です。しかし、臨床現場では、内服早期に中止される患者さんもおりますが、この理由が十分にわかっていません。そこで本研究の目的は、アナモレリン塩酸塩の内服継続期間の実態を明らかにすることです。

#### 2) 研究期間

研究実施許可日から2025年3月31日までを予定しています。

#### 3) 研究方法

当院にてアナモレリン塩酸塩を投与された患者さんを対象として、治療継続期間を予測するための因子を過去の診療記録をもとに調査します。

利用を開始する予定日：2023年12月4日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：がん種、年齢、性別、身長、体重、BMI、食事量、Performance Status、併用薬剤、併用療法、臨床所見、本剤開始時の薬物療法の有無、血液検査値、抗がん剤治療の治療歴、投与量・投与期間、初診から投与開始までの期間、治療効果・副作用発現状況等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計

画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：秋田県秋田市本道 1-1-1

電話番号：018-884-6309（薬剤部）

研究責任者：秋田大学附属病院薬剤部 薬剤主任 藤田 一馬